



日本共産党 衆議院議員

宮本徹

みやもと とおる

国会通信

2016年12月19日

宮本徹事務所
東村山青葉町2-29-2
Tel 042(391)4139
Fax 042(395)7069

自民・公明・維新に総選挙で審判を カジノ法/年金カット/TPP 次々強行して国会閉会

衆院本会議で15日未明、刑法が禁じる賭博を合法化するカジノ解禁推進法が、自民党、維新の会と公明党の一部の賛成多数で可決・成立了。日本共産党、民進党、自由党、社民党的4野党は反対。これに先立ち、4野党共同提出の安倍内閣不信任決議案について、日本共産党の穀田恵二国対委員長が賛成討論を行い、安倍政権の強権的な国会運営を告発しました。

本会議後、日本共産党の志位和夫委員長は記者団に、「自民、公明、維新の暴走推進プロックに対しても、次の総選挙で厳しい審判を下していくべき」と語りました。



臨時国会が15日に事実上閉会したのを受け、日本共産党国会议員団はJR新宿駅西口で、小池晃書記局長を先頭に安倍政権の暴走政治を告発し、党躍進を訴える街头演説を行いました。

その後宮本徹議員も国会報告に各市を回り、「日本共産党を大きくするためには力を貸してください、来るべき選挙で自・公・維を少数に追い込みましょう」と訴えています。

各地で国会報告に取り組んでいます

衆院本会議で15日未明、刑法が禁じる賭博を合法化するカジノ解禁推進法が、自民党、維新の会と公明党の一部の賛成多数で可決・成立了。

日本共産党、民進党、自由党、社民党的4野党は反対。これに先立ち、4野党共同提出の安倍内閣不信任決議案について、日本共産党の穀田恵二国対委員長が賛成討論を行い、安倍政権の強権的な国会運営を告発しました。

案の賛成討論で、今国会冒頭から政府・与党による「强行採決」発言が相次ぎ、環太平洋連携協定（TPP）承認・関連法、「年金カット法」、カジノ解禁推進法などが次々に強行採決された。国民多数が反対し、慎重審議を求めているとして安倍政権の責任は極めて重大だ」と批判しました。

国民多数が反対・慎重審議求めているのに

都議会議員予定候補
(北多摩4区)
党東久留米市議団長

原のり子



防衛省に抗議・申し入れ

日本共産党国會議員団

オスプレイ墜落事故



防衛省に抗議の申し入れをする宮本徹衆院議員（一番右）

沖縄県名護市浅瀬で起きた米海兵隊オスプレイMV22機の墜落事故について、日本共産党議員団は14日、国会内で防衛省に対する抗議の申し入れを行い、赤嶺政賢、宮本徹、斎藤和子の各衆院議員が参加しました。小林鷹之政務官が対応しました。

宮本徹議員は「13日に横田基地への配備撤回を求めた際に、安全性は確認されていると私に説明した。その夜に重大事故が起きた。とんでもない話だ。横田基地の周辺には海は全くなく住宅密集地。いつたん事故が起きれば大変な事態になる。横田基地への配備はやめるよう米国政府に求めるべきだ。沖縄に配備しているMV22オスプレイについてはこのまま配備をやめて本国に戻つてもらい、自衛隊自身のオスプレイ購入についても見直すべき。」と強く求めました。

横田基地への配備は認めない 住民らが防衛省にヒアリング オスプレイ

オスプレイ墜落事故が起る直前の13日午後、安保破棄中央実行委員会と横田基地周辺などの住民らで、CV22オスプレイをめぐり、防衛省へのヒアリングを行いました。日本共産党的宮本徹、斎藤和子、藤野保史の各衆院議員、山添拓参院議員、都議会議員、市議会議員などが参加しました。

事故の危惧、騒音への不安や関係自治体への情報提供がないことなどに對し、怒りの声が上がりました。

宮本議員は「騒音などで多くの住民が苦しんでいます。危険なCV22オスプレイの横田配備は撤回すべき」と述べました。



東京都・5市1町が要請

東京都と横田基地周辺の5市1町でつくる「横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会」は15日、外務大臣、防衛大臣、北関東防衛局長あてに「沖縄県名護市沖合でのMV-122

オスプレイの不時着水について」の要請をしました。

要請書では事故の原因究明、再発防止策、事故に関する情報提供、安全性が確認されるまでの飛行停止を求めていました。